

科目名		英語表現Ⅳ (English Expression Ⅳ)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第4学年	経営情報学科	学修	1単位	必修	講義	前期 100分/週	45時間		
担当教員		【常勤】道本 祐子							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	世界のさまざまな問題を題材として、総合的な英語力の向上をめざす。また、現代世界の諸問題に対する関心を高め、自分の意見をまとめ、表現する力を養う。								
	(1) 現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりしながら、内容を理解することができる (2) 既習の英文法を復習し、当該項目を使って英文を作ることができる (3) (1)の問題について、英語で自分の意見を表現することができる								
		(G)②	JABEE基準1(2)			(f)			
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	英語表現Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ								
教科書	「World in Focus」Rebecca Kleuberg Möller 編著(センゲージラーニング)								
補助教材等	英和辞典								
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
	総合評価割合	40	40		10			10	100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】	◎	◎			◎			○	
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○						◎	
汎用的技能 【 】									
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
【学習上の留意点】 ・授業後、E-mailで課題英作文の提出してもらい、適宜、授業時間内に紹介します。成績評価対象とするため、期限を守って、真剣に取り組んでください。 ・教科書のユニットごとに、毎回担当者(初回ガイダンスで担当分担)にレジュメを作って発表してもらいます。									
【学習上の助言】 ・必ず英和辞典を携帯し、わからない単語はすぐに調べる。ただし、テキストにのっている単語はすべてわかっているという前提で、授業は進めます。									

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス はじめに	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。	
2	Unit 1 A Taste of Mexico	・Oaxacaの文化について、理解することができる ・Simple present and simple pastを用いた文を作ることができる	教科書pp. 7-12の予習・復習
3	Unit 2 Lightning	・Lightningの仕組みを理解することができる ・Present continuousを理解し、適切な英文を作ることができる	教科書pp. 13-18の予習・復習
4	Unit 3 Penguins in Trouble	・Penguinsの置かれている状況を理解することができる ・Subject and Object pronounsを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 19-24の予習・復習
5	Unit 4 Parasomnia	・Parasomniaのメカニズムを理解することができる ・Possessive adjectivesを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 25-30の予習・復習
6	Unit 5 Maasai Teacher	・Maasai文化について理解することができる ・Irregular past verbを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 31-36の予習・復習
7	Unit 6 Living in Venice	・Living in Veniceの問題点を理解することができる ・Adverbs of degreeを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 37-42の予習・復習
8	中間試験		
9	Unit 7 The future tense	・Tornado Chaserの活躍を理解できる ・The future tenseを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 43-48の予習・復習
10	Unit 8 Treasure in Old San Juan	・Old San Juanの歴史と文化を理解することができる ・Passive verbsを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 49-54の予習・復習
11	Unit 9 Bee Therapy	・Bee Therapyについて、理解することができる ・Present perfectを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 55-60の予習・復習
12	Unit 10 Inca Mummy	・Incaについて、理解することができる ・First and second conditionalsを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 61-66の予習・復習
13	Unit 11 Global Warming	・Global Warmingについて理解することができる ・May and couldを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 67-72の予習・復習
14	Unit 12 More Water for India	・インドの水問題を理解することができる ・Can, could and be able toを用いた英文を作ることができる	教科書pp. 73-78の予習・復習
期末試験			
15	答案返却・解答解説 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる	
総学習時間数			45 時間
講義			25 時間
自学自習			20 時間